

## Excel 課題 No.2

担当者 藪 哲郎

### ◆ 解答の方法

見本として示されたグラフと同一体裁のグラフを作成しなさい。座標軸に付ける数値、目盛り線の位置や線種、マーカーの形とサイズは同一でなくてはなりません。座標軸、目盛り、マーカーは全て黒です。全ての文字は「游明朝 11pt・色は黒」です。デフォルトでは灰色なので、黒に再設定して下さい。

作成したグラフを PowerPoint の 1 枚のスライドに貼り付け、印刷して提出しなさい。貼り付けるときは「形式を選択して貼り付け」→「図 (拡張メタファイル)」を選びなさい。

1. シート「好きな食べ物」の人数より百分率の割合を算出し、右のようなグラフを作成しなさい。

グラフの種類：横棒→集合横棒

縦軸の項目の順番を逆にする：「縦軸の文字の上で右クリック」→「軸の書式設定」→「軸のオプション：軸のオプションのアイコン」 「軸を反転する」にチェックを入れる。

割合[%]の入れ方：グラフタイトルとして入れるのではなく、軸ラベルとして入れる。「グラフツール：デザイン」→「グラフのレイアウト：グラフ要素を追加」→「グラフタイトル」→「なし」。(略)

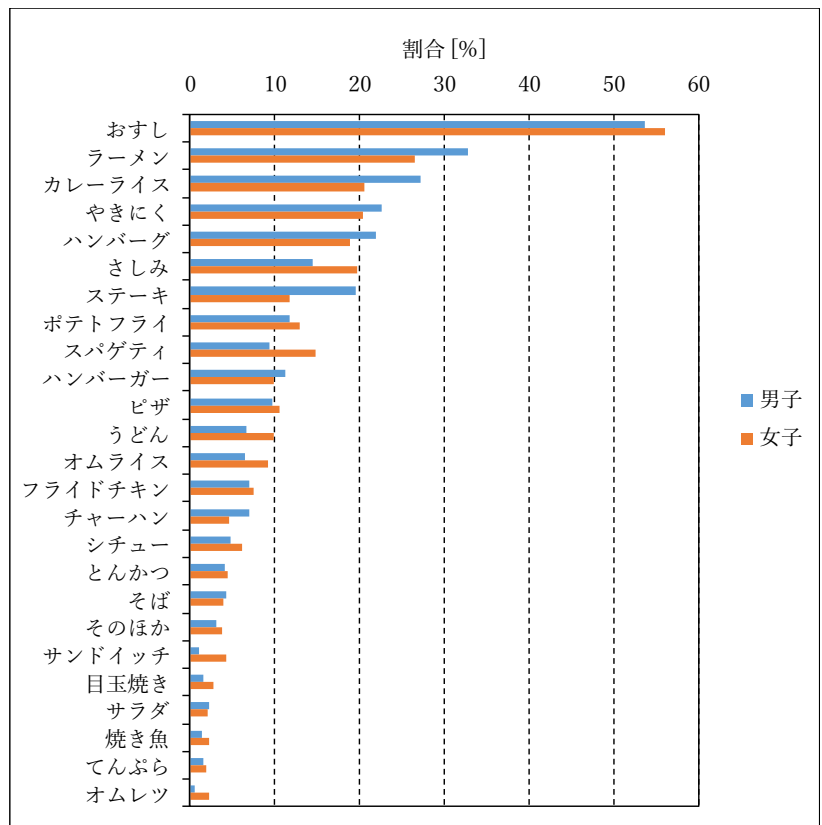
「軸ラベル」→「第 1 横軸」

プロットエリアを枠で囲う：「プロットエリアを右クリック」→「枠線」

補助目盛り線の引き方：「横軸の文字の上で右クリック」→「目盛り線の書式設定」→破線

凡例の位置：「グラフツール：デザイン」→「グラフのレイアウト：グラフ要素を追加」→「凡例」→「右」

凡例の変更：「棒グラフ部分を右クリック」→「データの選択」→「変更したいデータ



をクリック」→「編集」 系列名を変更

2. シート「気温と降水量」のデータから次のようなグラフを作成しなさい。

まず、折れ線グラフを作成する。

#### ◆ 降水量のグラフ

第2座標軸を利用：「降水量の線をクリック」→「データ系列の書式設定」→「系列のオプション」→使用する軸を「第2軸」

棒グラフに変更：「グラフツール：デザイン」→「種類：グラフの種類の変更」→「降水量を集合縦棒に」

#### ◆ 気温のグラフ

折れ線グラフの線幅：1.5pt

マーカーのサイズ：●と■が7、◆が9

マーカーの枠線：「線なし」

3. 角度を $0^\circ \sim 360^\circ$ の範囲でsin関数のグラフを作成しなさい。

Excelのsin関数の引数はラジアン角で与えます。度数で表した角度 $x$ をラジアン角に直すための式は

$$x \div 180 \times \pi$$

です。Excelの数式としては

$$=A2/180*PI()$$

と書きます。

グラフの種類：散布図

x軸：30刻みで $0 \sim 360$

y軸：0.2刻みで $-1.2 \sim 1.2$ の範囲。

小数点以下1桁を表示

